

滋賀の観光イノベーションフォーラム 第1回シンポジウム

— 世界を魅了する滋賀の観光の新たな展望 —

2018年の訪日外国人数は3,119万人と過去最高を更新し、2019年秋のラグビーワールドカップ、2020年夏の東京オリンピック控え、さらに増加することが見込まれています。滋賀県の観光目的外国人宿泊客数は順調に伸びてきましたが、2017年は28万人と2016年の33万人から減少しました。

今日、観光の形態がシニアや外国人の個人客にシフトし、美しさ、文化、アート、デザイン、本物を重視する観光を求めようになっています。果たして、滋賀県内の観光地、観光業はそうした変化に対応できているのでしょうか。

滋賀の観光イノベーションフォーラムは、こうした変化に強い問題意識を持っている方々を結集し、民間レベルで観光立県滋賀のグランドデザインを描き、問題提起を行い、学び合い、実行することを目的としています。これまで研究会を通じて検討してきた内容について広く公開し、議論を深めたいと思います。多くの皆さまのご参加をお待ち申しあげています。

日時

平成31年

3月15日 **金**

14:00~17:00

(開場13:30)

場所

彦根キャッスル
リゾート&スパ
チャンネルホール

定員

80名

※シンポジウム、
美食の会ともに
先着順で締切

**参加者募集
無料**

※美食を楽しむ会は
有料です。

プログラム

- | | |
|---------------|---|
| 14:00 ~ 14:05 | 挨拶
位田 隆一 滋賀大学学長 |
| 14:05 ~ 14:40 | 基調講演「新しい観光の潮流と滋賀の可能性」
波瀲 郁代 (株)JTB 総合研究所 企画調査部長 |
| 14:40 ~ 15:00 | データから見る滋賀の観光の変化
李 鐘賛 滋賀大学データサイエンス教育研究センター
上田 雄三郎 滋賀大学社会連携主任コーディネーター |
| 15:00 ~ 15:20 | 滋賀の観光イノベーショングランドデザイン
石井 良一 滋賀大学社会連携研究センター長・教授 |
| 15:20 ~ 15:40 | ウェルネスツーリズムの展開
紀平 健介 (株)びわこツーリズム取締役 |
| 15:40 ~ 16:00 | 近江戦国デザイン論
南 政宏 滋賀県立大学助教 |
| 16:10 ~ 17:00 | パネルディスカッション「世界を魅了する滋賀の観光に向けて」
コーディネーター：石井 良一
パネラー：波瀲 郁代 (株)JTB 総合研究所 企画調査部長
川戸 良幸 (株)琵琶湖汽船社長)
小出 英樹 (一般社団法人近江ツーリズムボード代表理事)
草野 丈太 (奥伊吹観光開発(株)社長)
松本 伸夫 (びわ湖大津プリンスホテル総支配人) |
| 17:30 ~ 19:30 | 「近江から世界へ」をテーマに美食を楽しむ会
(会費 8,000 円 (税込)) を開催します。(定員 32名) |

※プログラムや講師は断りなく変更する場合があります。

FAX 送信票

FAX:0749-27-1431

滋賀大学 社会連携研究センター 行

滋賀の観光イノベーションフォーラム 第1回シンポジウム —世界を魅了する滋賀の観光の新たな展望—

申込書

年 月 日

参加者	所属機関・部署	職名	氏名(ふりがな)
	所属機関・部署	職名	氏名(ふりがな)
住所	〒		
電話番号		E-mail	

美食を楽しむ会（会費8,000円）への参加	希望する ・ 希望しない
-----------------------	--------------

※当日、受付にて会費を徴収します。キャンセルは3/12（火）までをお願いします。それ以降の場合は請求させていただきます。

■会場地図



彦根キャッスルリゾート&スパ

彦根市佐和町1-8
JR「彦根」駅より徒歩約8分

■問い合わせ先

 **滋賀大学 社会連携研究センター**
彦根市馬場一丁目1番1号

E-mail rccs@biwako.shiga-u.ac.jp
TEL : 0749-27-1141 FAX : 0749-27-1431

申込時の個人情報は、当フォーラム運営と当センターの産学官連携事業でのお知らせに使用させていただき、それ以外には使用いたしません。